

東灘区保護司会

保護司会(保護区)の区域／神戸市東灘区 人口／21 万 2,000 人

保護司定数／52 人 現員／47 人 (令和 6 年 6 月 1 日)

保護司会組織／会 長 和田道夫

副会長 石島幸治 松澤 恵 大谷 宏 山下敬一

協力組織／更生保護女性会 会長 松澤 恵 会員 39 人

BBS 会 会長 田栗江里奈 会員 25 人



会長 和田道夫

1 保護区の紹介

東灘区は J R 神戸線快速で三宮まで 7 分、梅田まで 22 分というアクセスの良さと、海と山に囲まれた環境が好まれ、近畿有数の住宅地として発展してきました。阪神淡路大震災では多大な被害を被り、一時的に人口は減少しましたが、マンションの新築などが相次ぎ、区の人口は震災以前を上回っています。

区内には大学が 6 校、美術館が 6 館、魚崎郷・御影郷の酒蔵、お洒落なカフェ・スイーツ店・雑貨店、情緒あふれる下町、臨海工業地域、だんじり 32 台など様々な顔をもっています。沖合いには海上文化都市として開かれた六甲アイランドもあります。

2 東灘区保護司会のあゆみ

平成 11 年 4 月 1 日施行の「保護司法の一部を改正する法律」(平成 10 年 5 月 20 日公布)および「保護司会及び保護司会連絡会に関する規則」(平成 11 年 1 月 19 日公布)に基づき平成 11 年 4 月 1 日に「東灘区保護司会則、細則」を制定し、研修部会・犯罪予防部会・協力組織部会を設置しました。

平成 15 年度から地域別定例研修年 4 回に加えて年 2 回(5 月と翌年 3 月)の自主研修をしています。

平成 24 年 7 月 1 日に更生保護サポートセンターを開設しました。東灘区のほぼ中央にある民間施設 3 階の和室約 20 m²に情報機器・事務用品・打合せ机などを備え、隣室には数十名規模の有料会議室があります。

平成 27 年 4 月 24 日に 3 つの部会に加えて広報部会を発足しました。この機会に、迅速な事業展開を目指して、理事として支部長 5 名に専門部会の部長 4 名を追加しました。

平成 29 年 4 月 27 日に正副会長の意思疎通を深めるため、総務に加えて各部長を副会長としました。

新型コロナウイルスの感染拡大のために対面研修が出来なかった 2 年半、その代わりとして日本更生保護協会講演会などを教材としたオンライン研修を令和 3 年度 8 回、令和 4 年度 8 回、令和 5 年度上期 3 回おこないました。

令和 4 年 4 月 28 日に近隣の食彩館サービスカウンターに管理依頼していた更生保護サポートセンターの鍵を、セキュリティキーボックス壁掛にし、保護司会の自主管理としました。その結果、サポートセンターの利用曜日・時間が自由になりました。

令和 4 年 6 月からサポートセンター当番カレンダーは、ホームページにある共用ファイルに各人が当番日(午前・午後)・面接日時を入力するシステムとしています。

3 新たな事業展開

平成 24 年 6 月 8 日「保護司制度の基盤整備に関する検討会」の提言「地方公共団体に加え、関係機関・団体、地域住民に保護司活動の内容や意義について理解してもらうため、保護観察所と保護司会が各種方策に取り組むことが必要である」を受けて、訴求対象を

・関係機関、地域諸団体から地域住民に

- ・教員、PTAから生徒に
- ・新たに法学部、心理学部の大学生に
- ・区役所のSNSで区民に

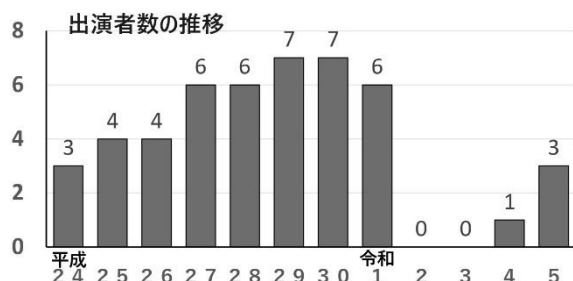
変化・拡大しております。

(1) 社会を明るくする集い

平成24年から従来の室内での関係機関・地域諸団体への「映画＋講演」に変えて、ショッピングセンターに来られる地域住民への屋外広場の「音楽＋演技」による街頭活動としています。

平成24年～令和5年の出演回数

出演者	出演回数
神戸市消防音楽隊	10
魚崎結舞	8
神戸よさこい絆	1
神戸市立御影幼稚園エッセだんじり	8
本山第二小学校PTAコーラス	7
魚崎空手クラブ	1
兵庫県立御影高校応援部チアリーディング	2
甲南大学和太鼓同好会（サークル）「甲」	5
保護司、更生保護女性会、BBS会員コント	2
本三バトントワリング部	2
保護司、更女、BBS会、甲南大学パネル展示	1



(2) 作文コンテスト

令和4年から掲示用チラシを作成し、各校への応募依頼訪問時に配布しています。

また、従来は表彰状及び記念品を保護司が学校

に届けていたものを、区役所大会議室で表彰式を行い、区長室で保護者も交えた記念撮影を行っています。

		保護区内中学校数		小学校(市立14校)		中学校(市立7校)	
		応募区分		学校数	作品数	学校数	作品数
平成	29年	第67回		2	213	5	470
	30年	第68回		4	800	5	1140
令和	元年	第69回		6	631	4	798
	2年	第70回		中止			
	3年	第71回		7	764	6	758
	4年	第72回		9	1153	5	627
	5年	第73回		11	918	4	669

(3) 東灘区役所による広報活動

a 東灘区役所広報紙コミコミ

平成23年12月号からの「作文コンテストの受賞者紹介」に加えて、平成27年から7月号に「社会を明るくする集いのお知らせ」を掲載しています。

b フェイスブック

平成30年4月13日『皆さま！！「保護司」をご存じですか？』をスタートに「社会を明るくする集い」「作文コンテスト」などのお知らせを投稿しています。

c 東灘区役所ホームページの「区長の日記」

「区長お散歩日記」「区長室だより」コーナー

平成29年から「社会を明るくする集い」、更に令和4年から「作文コンテストの表彰式」の記事を掲載しています。

d “社会を明るくする運動”推進委員会のページ

令和4年5月17日に開設され、「社会を明るくする集い」「パネル展示」「作文コンテスト」などのお知らせと結果報告を掲載しています。

KOBE

“社会を明るくする運動”東灘区推進委員会

最新更新日：2024年5月9日

社会を明るくする運動ってなあに？

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。東灘区では、推進委員長を東灘区長が務め、保護司会を中心に活動しています。

社会を明るくする集い

第74回“社会を明るくする運動”に伴い、犯罪・非行の防止や更生保護などを呼びかける街頭啓発活動を行っています。

(4) 学校との連携強化事業

学校との連携強化事業も平成 27 年から、従来の教員、PTA、地域諸団体への「公開ケース研究」または講演そしてグループ討議等に変えて、生徒を対象に講演そしてグループ討議等直接語りかける活動としています。なお、最近の講演テーマは次の通りです。

令和 3 年 ちょっと待ってケータイ・スマホ

令和 4 年 自分と相手を大切にするために

令和 5 年 スマホ SNS のトラブルから身を守るために知っておきたいネットのリスク

(5) 大学との連携活動

東灘地区 BBS 会からの誘いで、平成 29 年度から甲南大学法学部刑事政策ゼミの授業に組み込んでいただき、担当教授が退官されるまで開講しました。また、令和 3 年度から関西国際大学心理学部の地域貢献活動を通じて学ぶ「サービスマーケティング」(単位数 1) のプログラムのひとつに採用されています。

甲南大学	平成 29 年度	6 月 23 日	更生保護セミナー
		11 月 3 日	模擬裁判 in 摂津祭
	平成 30 年度	6 月 28 日	更生保護セミナー
		11 月 3 日	模擬裁判 in 摂津祭
	平成 31 年度	5 月 25 日	更生保護セミナー
		7 月 14 日	ポスター発表
		9 月 4～6 日	矯正施設等 4 施設の参観
		11 月 4 日	模擬裁判 in 摂津祭
関西国際大学	令和 3 年度	秋学期	保護司の紹介
	令和 4 年度	春学期	保護司インタビュー
		秋学期	保護司インタビュー
	令和 5 年度	春・夏学期	社会を明るくする集い
		秋・冬学期	保護司インタビュー
	令和 4 年度	7 月 24 日～8 月 5 日	パネル展示
	令和 5 年度	7 月 29 日～8 月 12 日	パネル展示



(6) 広報部会の SNS 活動

平成 26 年 6 月 28 日に広報部会準備委員会を立上げ、平成 27 年 2 月 25 日に「東灘区保護司会ホームページ」を開設し。同年 4 月 24 日総会にて広報部会を発足しました。

平成 30 年 10 月 ホームページのリニューアル (有料サイトに切替)

平成 29 年 3 月 ユーチューブを開始

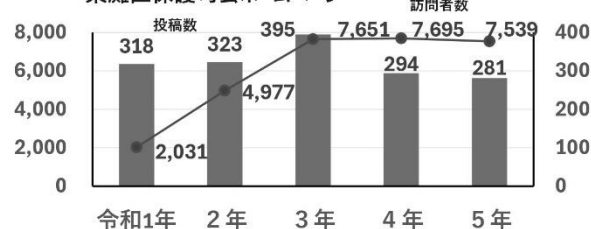
平成 29 年 11 月 フェイスブックを開始

平成 30 年 6 月 インスタグラムを開始

9 月 ツイッターを開始

令和 3 年 8 月 全国保護司連盟

東灘区保護司会ホームページ



4 今後の取組み

「神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画」に再犯防止推進の取組みが今後追加されることから、従来の保護司活動の広報啓発に加えて、東灘区役所をはじめ関係機関、地域諸団体と一体となった再犯防止活動を展開していきます。